

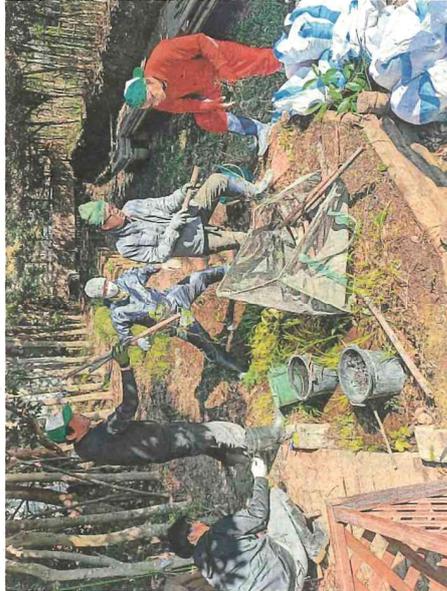
# 蓮沼川「ほたるの里」再生へ

## GW三島 維持管理、人材育成も

NPO法人グリーンワーク（GW）三島は、地域や市民団体による維持管理が困難となった三島市泉町、蓮沼川（通称・ほたるの川）上流部の湿地と水路周辺に整備されたオトプ「ほたるの里」の再生に乗り出した。現在はホタルが飛ぶのを見ることがなくなった同所の復活を目指す。

（伊豆日日新聞 北島彰浩）

ほたるの里は正ほたり、GW三島の指導でみどり景化した。2003年に整備した。地域の町内会や市民団体が維持管理に努



「ほたるの里」で古くなった竹垣を処理するGW三島のスタッフら＝三島市泉町

タルの餌となるカワニナの補給なく、ホタルの生育環境を整えることができなくなった

相談を受けたGW三島が維持管理に名乗りを上げた。雑草の刈り取りからスタートし、このほどスタッフ、一般参加者10人が竹垣のリニューアルに取り組んだ。3月上旬、試験的に幼虫を放り、2年かけて復活を目指していく。渡辺豊博事務は「もう一度ホタルが飛び交う空間にすることで、ここを守ってくれる人材の育成にも取り組んでいく」と話した。

伊豆日日新聞

令和8年（2026年）2月21日（土曜日）